

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
保育・教育課程論		—————	講義	2	前期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	幼稚園教諭 2 種免許必修 保育士資格選択			
学習目標	<p>学生が、幼稚園や保育所での保育内容を踏まえた上で、保育者としての子どもの育ちを支えるための記録のとり方や計画の作成の仕方を学びながら、よりよい保育のあり方を探る。保育者になった時のことを想定して子どもの姿を予想しながら計画を作成し、省察の重要性について理解を深める。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	計画の意味と意義	保育の展開における計画の意味と意義			
2	子どもの姿と保育①	保育現場の事例をもとにした子どもの内面の捉え			
3	子どもの姿と保育②	様々な保育展開の方法			
4	子どもの姿と記録①	育む者としての視点と記録の意義			
5	子どもの姿と記録②	子どもの姿と保育の記録の実際			
6	保育の計画	計画の種類と保育の実践・記録との関連			
7	短期計画の作成①	幼児を対象とした主活動について			
8	短期計画の作成②	活動案の概要と作成			
9	短期計画の作成③	園生活の一日の流れについて			
10	短期計画の作成④	日案の概要と作成			
11	乳児の記録と計画①	乳児の生活の流れと記録・計画			
12	乳児の記録と計画②	乳児の生活の流れと家庭との連携			
13	短期計画の作成①	園生活の一年間の流れについて			
14	短期計画の作成①	行事を中心とした長期計画の作成			
15	保育の計画と省察	明日からの保育を展開する手がかりを導くための評価・反省・省察のあり方			
参 考 書	後藤範子著「子どもと保育の探求」大学図書出版 2009 小田豊監修 中坪史典編著「幼児理解からはじまる保育・幼児教育方法論」建帛社 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	受け身ではなく、積極的な態度で臨むこと。 自己学習・学外学習：①観察実習、保育実習Ⅰの省察、②様々な保育方法を探究すること目的とした演習課題				
評価の方法と時期	主に、定期試験期間中提出のレポート課題(40%)、演習課題(60%)により総合的に評価する。				